

火の鳥 ヤマト編 (1987)

メディア オリジナルビデオ アニメ
ジャンル 時代劇 ファンタジー ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 48分
TV放映 1987/08/01 ~

【解説】

漫画の神様・手塚治虫のライフワークである傑作『火の鳥』の一エピソード「ヤマト編」のOVA化。時は日本の古墳時代。父の密命を受けたヤマト国の王子オグナは、勢力を拡大中のクマソ国の首領・川上タケルの暗殺を図る。だが傷を負ったオグナは、偶然にタケルの妹カジカに救われた。双方の間に淡い思慕の念が芽生え、二人の思いは、カジカの婚約者イマリをオグナが排斥したことでさらに強まる。そんな彼らの前に出現するのは、その血を飲めば永遠の命が得られるという伝説の「火の鳥」だった。オグナの男子としての器量を認め、カジカとの婚姻さえ認めようとするタケル。オグナはカジカへの想いと英傑タケルへの敬意、そして父から託された使命の狭間で深く苦悩するが……。

本作の前年1986年に劇場アニメとして公開された『火の鳥 鳳凰編』に続くアニメ化企画の第二弾で、今回はリリース形態を変えてOVAとして発売された。監督は前作のりんたろうから、『ユニコ』の平田敏夫に交代。1時間弱の時間枠の中に、手塚ロマンの秀作を手堅くまとめている。

【クレジット】

監督	平田敏夫	
製作	角川春樹 植村伴次郎	
企画	田宮武 中川真次	
プロデューサー	りんたろう 丸山正雄	
原作	手塚治虫	Osamu Tezuka
脚本	高屋敷英夫 金春智子	
キャラクターデザイン	さかいあきお	
作画監督	さかいあきお	
撮影監督	石川欽一	
撮影	山口仁 松村康弘	
美術監督	松岡聡	
編集	尾形治敏	
音楽監督	宮下富実夫	
音響監督	明田川進	
音楽プロデューサー	石川光	
制作スタジオ	マッドハウス	

声の出演

プロジェクトチーム・アルゴス

井上和彦

鶴ひろみ

屋良有作

池田昌子

オグナ

カジカ

タケル

火の鳥